

2020 年度 センター試験 本試験 世界史 B【解答】

問題 番号	設問	解答 番号	正解	配点	問題 番号	設問	解答 番号	正解	配点	
第 1 問 (25)	A	1	1	1	第 3 問 (25)	A	19	2	3	
		2	2	2			20	2	3	
		3	3	2			21	1	3	
	B	4	4	1		3	B	22	4	3
		5	5	(全員正解)*		2		23	1	3
		6	6	2		3		24	2	3
	C	7	7	1		2	C	25	2	2
		8	8	2		3		26	1	2
		9	9	4		3		27	3	3
第 2 問 (25)	A	10	4	3	第 4 問 (25)	A	28	1	3	
		11	4	3			29	2	3	
		12	2	3			30	1	3	
	B	13	1	2		B	31	4	3	
		14	2	3			32	1	3	
		15	2	3			33	4	2	
	C	16	3	3		C	34	4	3	
		17	4	3			35	3	3	
		18	3	2			36	3	2	

(注)

*解答番号 5 については、受験者全員に点を与える。

(選択肢①を正解としていたが、選択肢文中の「魏」について三国時代ではなく戦国時代と考えた受験生が誤文と判断する可能性があるため。)

2020年度 センター試験 本試験 世界史 B

第1問 文化の繁栄や受容

出題範囲	古代～現代の文化・政治
難易度	★★★★☆
所要時間	得意：12分　ふつう：14分　苦手：15分
傾向と対策	4択式の正誤問題を中心に、正誤組合せ問題が1題出題された。問4では古代ギリシアの民族一派や文化、制度について把握しておくことが求められていたため、やや難しかったかもしれない。問5では、1997年の日本史A以来23年ぶりとなる出題ミスがあった。このように出題ミスがあって正解が存在しないような場合にも冷静に対処できるよう、普段の勉強を通して自分の知識に自信が持てるようにしておこう。

A

問1 正解は①

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 正 叙任権闘争に始まる神聖ローマ皇帝とローマ教皇の対立は11～12世紀に最高潮に達した。イタリアのコムーネ（都市共和国）も、皇帝を支持するギベルリン（皇帝党、皇帝派）とゲルフ（教皇党、教皇派）に分かれて争った。
- ② 誤 ガリバルディが、両シチリア王国を占領した。19世紀後半にリソルジメント（イタリア統一運動）が展開されるなか、ガリバルディは1860年に両シチリア王国を征服し、サルデーニャ国王に献上した。これにより、イタリア統一はほぼ達成された。一方、マッツィーニは、共和主義に基づいてイタリアの統一を目指す政治結社「青年イタリア」を組織した人物。
- ③ 誤 イタリアはオスマン帝国から、トリポリ・キレナイカを獲得した。1911～12年のイタリア＝トルコ戦争の結果トリポリ・キレナイカを獲得したイタリアは、リビアと改名して植民地とした。
- ④ 誤 ラテラノ条約によって、ヴァチカン市国（ヴァティカン市国）の独立が認められた（1929年）。一方、ミラノ勅令は、313年にローマ帝国のコンスタンティヌス帝が、キリスト教を公認した勅令。
- 以上より、正解は①。

問2 2 正解は②

難易度 ★☆☆☆☆

解説

- ① 誤 中世（12～13世紀頃）のシャンパーニュ地方は、**定期市**で繁栄した。
- ② **正** 清代、唯一の貿易港であった広東では、公行という特許商人が外国貿易を独占した。その後、アヘン戦争の結果、1842年の南京条約で公行は廃止された。
- ③ 誤 **自由で平等な国際貿易**を促すために、関税と貿易に関する一般協定（GATT）が1947年に調印された。
- ④ 誤 **イギリス**が、インドのカルカッタ（現コルカタ）をアジア貿易の拠点とした。一方、スペインがアジア貿易の根拠地としたのは、フィリピンの**マニラ**である。

以上より、正解は②。

問3 3 正解は②

難易度 ★★★★★

解説

- ① 誤 「画聖」といわれた東晋の**顧愷之**が、「**女史箴図**」を描いた。一方、王羲之は「書聖」といわれ、『**蘭亭序**』が代表作として有名。
- ② **正** 中世（12世紀頃）のヨーロッパの宮廷では、騎士道恋愛をテーマとする叙情詩が吟遊詩人によって吟じられた。「**ニーベルンゲンの歌**」（ドイツ）、「**ローランの歌**」（フランス）、「**アーサー王物語**」（イギリス）が有名。
- ③ 誤 モネは、**19～20世紀初めのフランスの画家**である。彼が1874年に発表した『印象・日の出』が、印象派の名前の由来になった。一方、17世紀のスペインの宮廷画家としては、**ベラスケス**が有名。
- ④ 誤 サンスーシ宮殿は、**ロココ様式**の代表的な建築物。ロココ美術の様式は、「繊細優美」と表現される。

以上より、正解は②。

B

問4 4 正解は①

難易度 ★★★★★

解説

- ① 正 ミケーネ文明は、ギリシア人の一派であるアカイア人によって築かれた。
- ② 誤 僭主の出現を防ぐため、陶片追放の制度が定められた。この制度では、独裁者になる恐れのある人物の名前を陶片に記して投票し、10年間国外追放にすることができた。しかし、やがて政争の手段として用いられるようになったため、中止された。
- ③ 誤 アISKYロス・ソフォクレス・エウリピデスは、古代ギリシアの三大悲劇詩人と呼ばれる。一方、フェイディアスは彫刻家である。
- ④ 誤 スパルタは、ドーリア人のポリスである。一方、イオニア人のポリスとしては、アテネが有名。
- 以上より、正解は①。

問5 5 出題ミスのため、受験者全員に点を与える

難易度 ☆☆☆☆☆

解説

選択肢①を正解としていたが、選択肢文中の「魏」について三国時代ではなく戦国時代と考えた受験者が誤文と判断する可能性を考慮し、受験者全員に得点を与えることとした。(大学入試センター プレス発表資料より)

- ① ※ 三国時代の魏では、荒廃した土地を国有地とし、流民や兵士に田畑として与えて租税を徴収する屯田制が実施された。
- ② 誤 ビザンツ帝国が、プロノイア制を導入した。11世紀以降のビザンツ帝国では、地方軍団の司令官に軍事だけでなく行政や司法の権限も与えて統括させる軍管区制(テマ制)に代わって、貴族に軍役と引き換えに土地と徴税権を与えるプロノイア制が実施された。
- ③ 誤 シュタインとハルデンベルクが、プロイセンで農民解放を行った。一方、ベルンシュタインは、マルクス主義の修正を唱えた人物で、主流派からは「修正主義」と批判された。
- ④ 誤 イギリスで、アトリー政権が社会福祉制度を充実させた。第二次世界大戦後に誕生した労働党のアトリー政権は、重要産業の国有化と社会保障制度の充実を進めた。

出題ミスのため、受験者全員に点が与えられた。

問6 6 正解は②

難易度 ★★★☆☆

解説

- a 正 十字軍運動によってビザンツやイスラームの文化に接したことを契機として、12世紀のヨーロッパでは、イベリア半島のトレドやシチリアのパレルモにおいて、ギリシア古典やアラビア語文献がラテン語へと翻訳され、学芸が発達した（12世紀ルネサンス）。
- b 誤 ガンダーラ美術は、古代ギリシアの美術（ヘレニズム美術）から影響を受けた。アレクサンドロス大王の東方遠征によって、インド西北部のガンダーラ地方にギリシア文化（ヘレニズム）が伝わり、北西インドを支配領域としたクシャーナ朝の時代に、ヘレニズムと仏教が融合したガンダーラ美術が成立した。

以上より、aー正 bー誤 となる②が正解。

C

問7 7 正解は①

難易度 ★★★☆☆

解説

誤っているものを選ぶことに注意。

- ① 誤 イスラームの天文学を取り入れて、元代の中国で、授時暦が作られた。元のフビライ＝ハンに仕えた郭守敬が作成した授時暦は、のちに江戸時代の日本で作成された貞享暦の基礎となった。
- ② 正 13世紀に成立したイル＝ハン国を介して、中国絵画の技法がイスラーム世界に伝わった。中国絵画の技法の影響を受けて、イスラーム世界の細密画（ミニアチュール）はさらに発達した。
- ③ 正 16世紀にイスラーム世界に広がったコーヒーは、17世紀頃にはヨーロッパに伝わり、主要な交易品となった。コーヒーを扱うロンドンのコーヒーハウスは、社交場としての役割を果たした。
- ④ 正 宋代の中国で発明された火薬は、イスラーム世界を通じてヨーロッパに伝わった。火薬を利用する大砲・鉄砲の普及により戦術が変化したことは、騎士階級の没落を促した。

以上より、正解は①。

問 8 8 正解は②

難易度 ★★★★★

解説

- ① 誤 朱元璋が、**紅巾の乱を鎮圧して、明を建国した**。元末の紅巾の乱に加わって頭角を現した朱元璋は、やがて反乱を鎮圧する側に転じ、1368年に明を建国して皇帝に即位した（**洪武帝**）。
- ② 正 アギナルドは、スペインの植民地だったフィリピンにおいて独立運動を展開し、アメリカ＝スペイン戦争が勃発した1898年には、フィリピン共和国の独立を宣言して共和国大統領となった。しかし、パリ条約（1898年）でフィリピンの領有権を手に入れたアメリカはこれを認めず、フィリピン＝アメリカ戦争の結果フィリピン共和国は1902年に崩壊した。
- ③ 誤 南アフリカ共和国で、反アパルトヘイト運動を指導したのは、**マンデラ**。一方、エンクルマ（ンクルマ）は、1957年に独立した**ガーナ共和国の初代大統領**である。
- ④ 誤 サッチャーは、イギリスの**保守党**を率いて、新自由主義的改革を推進した。イギリスは、1960～70年代に経済成長が停滞する「イギリス病」に陥っていた。1980年代にイギリス首相となったサッチャーは、社会保障の削減や国有企業の民営化などを行って「小さな政府」づくりを進め、自由競争による経済発展を推進した。

以上より、正解は②。

問 9 9 正解は④

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 誤 **セオドア＝ローズヴェルト**大統領（在職 1901～09年）が、中米諸国に対して、棍棒外交を展開した。棍棒外交は、アメリカの帝国主義政策の最たるものであり、コロンビアからのパナマの独立と**パナマ運河の建設**などが行われた。一方、カーター大統領（在職 1977～81年）は「**人権外交**」を展開し、ソ連や開発独裁国家における人権抑圧を批判した。
- ② 誤 **アメリカ合衆国**が、ラテンアメリカ諸国とともに、1948年に米州機構（OAS）を結成した。一方、カナダは当初は加わっておらず、**1990年**になってから加盟した。結成当初の米州機構は、共産圏に対する**封じ込め政策**の一環としての側面が強く、アメリカ合衆国がラテンアメリカ地域に大きな影響力を発揮する基盤となった。
- ③ 誤 オーストリア皇帝（フランツ＝ヨーゼフ 1世）の弟マクシミリアンが、**メキシコ**の皇帝となった。マクシミリアンは、フランス皇帝のナポレオン 3世に擁立されてメキシコ皇帝となったが、**ファレス**らの反乱軍に捕らえられて処刑された。
- ④ 正 マヤ文明は、二十進法や精密な暦法（マヤ暦）、発達した建築技術などを有していた。

以上より、正解は④。

(的場光紀, 衛藤 健)

2020年度 センター試験 本試験 世界史 B

第2問 戦争や対外関係

出題範囲	中世～現代の外交・文化
難易度	★★☆☆☆
所要時間	得意：12分　ふつう：13分　苦手：15分
傾向と対策	全体的に難易度が低い設問が多かったが、問8は難しかったかもしれない。特に「新生活運動」はほとんど出題されない単語なので、知らない受験生も多かっただろう。また、中華人民共和国の場合は特に役職名などが複雑なので、いつ誰がどの役職に就いていたか、しっかりと覚えるようにしよう。

A

問1 正解は④

難易度 ★★★★★

解説

- a 誤 ユトレヒト条約で、イギリスはフランスからハドソン湾地方を獲得した。スペイン継承戦争・アン女王戦争の講和条約である1713年のユトレヒト条約において、イギリスはスペインからジブラルタル・ミノルカ島を、フランスからハドソン湾地方、アカディア、ニューファンドランドを獲得した。
- b 誤 エドワード3世が、フランス王位継承権を主張して百年戦争を始めた。フランスにおけるカペー朝の断絶に際して、イギリスのプランタジネット朝のエドワード3世は、母親がフランス王家出身であることを理由にフランス王位継承権を主張し、フランスにおいて新たにヴァロワ朝を創始したフィリップ6世との間で戦争状態となった。一方、ウィリアム1世は、ノルマン=コンクエストを行い、ノルマン朝を創始した人物である。

以上より、a-誤 b-誤 となる④が正解。

問 2 11 正解は④

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 誤 アメリカ合衆国が、スペインからフロリダを購入した（1819年に買収）。一方、アメリカがフランスから買収したのは、ミシシッピ川以西のルイジアナ（1803年に買収）である。
- ② 誤 スウェーデンが、西ポンメルンを獲得した。三十年戦争の講和条約である 1648年のウェストファリア条約において、スウェーデンは北ドイツの西ポンメルンなどを獲得し、その隆盛から「バルト帝国」といわれた。
- ③ 誤 イタリアが、ユーゴスラヴィアからフィウメを獲得した。アドリア海北岸のフィウメは、1919年にイタリアの右翼過激派によって占領されたのち、1920年には自由市となっていた。しかし、1924年にムッソリーニ政権のもとでイタリアに併合された。
- ④ 正 クリミア戦争（1853～56年）の敗北後、ロシアは中央アジアへの進出を開始した。1867年にはコーカンド＝ハン国を併合し、1868年にはブハラ＝ハン国を、1873年にはヒヴァ＝ハン国を保護国とした。

以上より、正解は④。

問 3 12 正解は②

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 誤 ムガル帝国ではペルシア語が公用語とされていたが、イスラーム王朝によるインド支配の過程で北インドの口語をもとにアラビア語やペルシア語の語彙を加えて成立した、ウルドゥー語が発達した。一方、サンスクリット語は紀元前からバラモンによって使用されていた。
- ② 正 ムスリム商人によるインド洋交易の拠点であったアフリカ東岸において、現地語とアラビア語が融合したスワヒリ語が生まれた。
- ③ 誤 ビザンツ帝国で、公用語としてギリシア語が採用された。東ローマ帝国では次第に「ギリシア化」が進み、7世紀にはギリシア語が公用語として用いられるようになった。また、この頃からビザンツ帝国と呼ばれるようになった。
- ④ 誤 南インドで、1～3世紀を中心に、タミル語による文芸活動が盛んになった。一方、マレー語は東南アジアのマレー半島周辺で話される言語であり、地域が異なっている。

以上より、正解は②。

B

問 4 13 正解は①

難易度 ★☆☆☆☆

解説

誤っているものを選ぶことに注意。

- ① 誤 列強が中国進出を競うなかで、アメリカが門戸開放を提唱した。1860 年代に起こった南北戦争のために中国大陸への進出が遅れていたアメリカは、1899 年と 1900 年に国務長官ジョン＝ヘイの名で中国に関して「門戸開放・機会均等・領土保全」の 3 原則を提唱した。
- ② 正 スペインとポルトガルは、アジアやアメリカ大陸への進出を競った。両国の植民地分割の境界線として、1493 年にはローマ教皇の調停で教皇子午線が決められたが、再交渉の結果 1494 年にトルデシヤス条約が結ばれた。
- ③ 正 第一次世界大戦において、イギリス・フランスは連合国（協商国）側で、ドイツは同盟国側で参戦した。
- ④ 正 清仏戦争の講和条約である 1884 年の天津条約において、清朝はベトナムの宗主権を放棄し、ベトナムはフランスによって保護国化された。

以上より、正解は①。

問 5 14 正解は②

難易度 ★★★☆☆

解説

- ① 誤 「封じ込め政策」は、アメリカのトルーマン政権が 1947 年に採用した対外政策であり、共産圏の拡大防止を目的としていた。一方、コミンテルン（第 3 インターナショナル）は、1919 年に結成された共産主義運動を指導する国際的な組織であり、第二次世界大戦中に連合国との協調のために解散された。
- ② 正 1917 年の十月革命によってソヴィエト政権が成立したが、イギリス・フランス・アメリカ・日本などの連合国はソヴィエト政権打倒のため、反革命勢力である白軍の支援を行い、さらに 1918～22 年の間にはロシア領への出兵を行った。
- ③ 誤 戦時共産主義に代えて、新経済政策（ネップ）を導入した。1917 年に成立したソヴィエト政権は、内戦や対ソ干渉戦争に対応するために、余剰生産物を強制徴収する戦時共産主義を採用していた。しかし、1921 年にはレーニンの指導で、市場経済を一部容認する新経済政策（ネップ）が採用された。
- ④ 誤 ピョートル 1 世の下で、西欧化政策が進められた。1682 年にツァーリとなったピョートル 1 世は、自らヨーロッパ視察を行い、西欧化政策を推進した。一方、ミハイル＝ロマノフは、ロマノフ朝の初代ツァーリである。

以上より、正解は②。

問 6 15 正解は②

難易度 ★★★☆☆

解説

年代並び替え問題であり、年号を覚えていれば即答できただろう。ただし、この問題では a→冷戦初期（米ソの対抗）、b→冷戦末期（ソ連の弱体化）、c→冷戦中盤（米ソの歩み寄り）と、各選択肢がそれぞれの時期を象徴するような出来事を扱っているため、年号を正確に覚えていなくても正解は難しくはない。

- a 経済相互援助会議（コメコン）が結成されたのは、1949年。アメリカが1947年にヨーロッパ諸国の経済復興を援助するマーシャル＝プランを発表すると、ソ連や東欧諸国はこれに対抗して1949年に経済相互援助会議を結成した。
- b ソ連がアフガニスタンから撤兵したのは、1989年。ブレジネフ政権下のソ連は、アフガニスタンの親ソ政権を支援するため、1979年に軍事介入を開始した。しかし軍事介入は失敗に終わり、ソ連国内の経済破綻などを背景に、ゴルバチョフ政権下の1989年にはアフガニスタンから撤退した。
- c 第1次戦略兵器制限交渉（第1次SALT）が行われたのは、1969～72年。主に核ミサイルなどの戦略兵器の数量制限による軍縮を目指し、最終的に緊張緩和（デタント）の流れの中で1972年に合意に達した。

以上より、a → c → b となる②が正解。

C

問 7 16 正解は③

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 誤 宋は、^{せんえん}澶淵の盟により、毎年多額の銀や絹を遼（契丹）に贈ることになった。
- ② 誤 クリントン大統領の仲介で、パレスチナ暫定自治協定が締結された。1993年に成立したオスロ合意に基づいて、イスラエルのラビン首相とパレスチナ解放機構（PLO）のアラファト議長の間で、パレスチナに自治政府を樹立することが合意された。
- ③ 正 西ドイツのブラント政権は、ソ連や東欧諸国と積極的に接触する東方外交を展開し、東欧諸国との国交正常化を図った。
- ④ 誤 マリア＝テレジアは、シュレジエン奪回のために、長年敵対してきたフランスと同盟した。イタリア戦争（15世紀末～16世紀）以来、オーストリアとフランスは対立関係にあった。しかし、オーストリア継承戦争でプロイセン王国に奪われたシュレジエンを奪回するため、オーストリアはフランスと同盟することを選び、七年戦争（1756～63年）では共にプロイセン王国と戦うこととなった。

以上より、正解は③。

問 8 17 正解は④

難易度 ★★★★★

解説

- ① 誤 新生活運動を展開したのは、**蒋介石**。中国では 1934 年に蒋介石の提唱で、儒教的理念に基づいて生活様式と社会倫理の改進を目指す新生活運動が始まった。
- ② 誤 インドのネルー首相と会談し、平和五原則を発表したのは、**周恩来**。周恩来とネルーは 1954 年に会談し、「領土保全と主権の尊重、相互不侵略、内政不干涉、平等と互恵、平和的共存」からなる平和五原則をまとめた。
- ③ 誤 毛沢東に代わって、国家主席となったのは、**劉少奇**。「大躍進」政策の失敗により 1959 年に毛沢東が国家主席を辞任すると、代わって劉少奇が国家主席に就任した。しかし、劉は**文化大革命**において「資本主義の復活を図る者」を意味する**走資派（実権派）**の中心人物として徹底的に批判され、獄死した。
- ④ 正 鄧小平は、文化大革命において資本主義の復活を図る走資派として批判された。しかし文化大革命の終了後には最大の実力者となり、「**四つの現代化**」政策や経済開放政策など、現代の経済発展につながる経済的な改革を主導した。

以上より、正解は④。

問 9 18 正解は③

難易度 ★★★☆☆

解説

中ソ対立が激化し、ベトナム戦争が泥沼化するなか、ベトナム戦争の和平を模索していた**ニクソン大統領**が、1972年にアメリカの大統領として初めて中華人民共和国を訪問し、米中共同宣言を発表した。

ベトナムと中国はカンボジアをめぐる対立し、1979年にベトナム軍が**カンボジア**に進行したことで中越戦争が起こった。

以上より、アーニクソン イーカンボジア となる③が正解。

(的場光紀, 衛藤 健)

2020 年度 センター試験 本試験 世界史 B

第 3 問 図書館と書物

出題範囲	近代～現代の文化・政治
難易度	★★☆☆☆
所要時間	得意：12分　ふつう：13分　苦手：15分
傾向と対策	「図書館と書物」という切り口から、多分野・多地域にまたがった問題が出題された。難易度は高くなく、解答を選ぶのに難儀するのは問1と問9くらいであったと思われる。しかし問1は、年号などの細かい知識を必要としているというよりは、歴史的出来事のつながりから類推することが求められている問題といえる。個々の単語を暗記するのではなく、出来事のつながりを把握する勉強を心がけたい。

A

問1 正解は②

難易度 ★★☆☆☆

解説

ファーティマ朝が成立したのは909年で、bの時期にあたる。ただ、年号を細かく覚えておくことは現実的ではなく、出題の意図としてもそれを求めているとは思えない。では何をもとに判別すればいいのか。ここでは前後の出来事から判断したい。

ハールーン＝アッラシードはアッバース朝のカリフ（在位786～809年）で、この時期がアッバース朝最盛期といわれる。つまり、彼が死去した809年以降はアッバース朝が弱体化した時期になる。ファーティマ朝がカリフを自称したシーア派王朝であることは基本事項だが、カリフを自称してアッバース朝に対抗できるのは、アッバース朝が弱体化していったからである。また、後ウマイヤ朝の君主はカリフを自称したファーティマ朝に対抗して自らもカリフと称するようになった（929年）。それ以降3カリフが鼎立する時代となったことは基本的な事項だろう。

よって、ファーティマ朝成立（＝そのカリフ自称）はハールーン＝アッラシードの死去と後ウマイヤ朝君主のカリフ自称の間と考えられ、bと考えうる。

以上より、正解は②。

問 2 20 正解は②

難易度 ★☆☆☆☆

解説

- ① 誤 パピルスに刻まれていたのは**神聖文字**（ヒエログリフ）。メソポタミア文明で使われた楔形文字は粘土板に彫られていた。その直線的な形を思い起こせば、粘土板に彫りやすいことが想像できるだろう。
- ② 正 **甲骨文字**は、殷王が占いのために亀の甲羅や獣骨に刻んでいた文字。よって、殷の跡である殷墟から発見されることは容易に推測できる。
- ③ 誤 キープ（結縄）が用いられたのは**インカ文明**である。ヒモの結び方によって数を記録したと言われている。
- ④ 誤 楔形文字を発明したのは**シュメール人**である。メソポタミアを統一したアッカド人は、それを借用してメソポタミア全域に広めたといわれている。

以上より、正解は②。

問 3 21 正解は①

難易度 ★☆☆☆☆

解説

- ① 正 **鳩摩羅什**は西域の亀茲（クチャ）出身の僧。幼くしてインドに渡って仏教を学び、五胡十六国時代に長安で多くの仏典を翻訳した。**仏図澄**や**法顕**と混同しないようにしたい。
- ② 誤 李時珍は明代の人物で、『**本草綱目**』の著者。一方、エウクレイデスの幾何学の書を『幾何原本』として翻訳したのは**徐光啓**。
- ③ 誤 アッバース朝でギリシアの書物の翻訳が行われていた（バグダードの「**知恵の館**」）。ただ、そこで翻訳されたのはギリシア語から**アラビア語**。トルコ系王朝がメソポタミア地域に現れるのは、セルジューク朝になってから。
- ④ 誤 ルターはラテン語とギリシア語の『新約聖書』を**ドイツ語**に翻訳した。ルターがザクセン選帝侯フリードリヒにかくまわれている時期に翻訳を行っていたことから、ザクセンで使用されていたドイツ語という推測が比較的容易にできよう。

以上より、正解は②。

B

問 4 22 正解は④

難易度 ★☆☆☆☆

解説

- ① 誤 ベルギーが植民地としたのは**コンゴ**（現在のコンゴ民主共和国）である。**ベルギー領コンゴ**は国王の私有財産として統治されていた。一方、アンゴラは**ポルトガル**の植民地。
- ② 誤 イタリアが植民地としたのは伊土戦争で獲得した**トリポリ・キレナイカ**（現在のリビア）とアフリカ北東部のエリトリアとソマリランド、ムッソリーニ政権が侵攻・併合したエチオピア、そしてバルカン半島の**アルバニア**である。一方、アルジェリアは**フランス**の植民地。
- ③ 誤 ドイツが植民地としたのは、タンザニアや南西アフリカ（現在のナミビア）、そしてパラオやマーシャル諸島といった太平洋の島々である。一方、ソマリランドは前述の通り**イタリア**の植民地。
- ④ 正 イギリスはウィーン会議でスリランカを獲得し、セイロン島と名付けた。インドがイギリスの植民地だったことと結びつけて覚えられるとよい。

以上より、正解は④。

問 5 23 正解は①

難易度 ★★☆☆☆

解説

- a 正 玄奘は唐代の僧である。往復とも陸路で唐とインドを往復した。**ナーランダー僧院**で仏教を学び、帰国後は弟子たちが旅行記『**大唐西域記**』をまとめた。海路を使った義浄ときちんと区別したい。
- b 正 ストラボンはローマ文化を代表する地理学者である。

以上より、a - 正 b - 正 となる①が正解。

問 6 24 正解は②

難易度 ★★☆☆☆

解説

1848年革命に関する文章の正誤を判定する問題。

- ① 誤 ロマノフ朝が倒れたのは**ロシア革命**中の1917年。ロシアは1848年革命で大きな変化がなかった。
- ② 正 フランスの二月革命の影響を受けて三月革命が起こると、プロイセン国王は憲法制定と**フランクフルト国民議会**の開催を約束した。フランクフルト国民議会では、ドイツ統一に向けた話し合いが行われた。
- ③ 誤 ディアスは、1876～1910年にかけてメキシコで独裁政権を率いた人物。マデロ率いる**メキシコ革命**によって失脚した。
- ④ 誤 七月王政は1830年の**七月革命**で始まった体制。ルイ＝フィリップが国王となった。

以上より、正解は②。

C

問 7 25 正解は②

難易度 ★☆☆☆☆

解説

ア 産業革命期のイギリスで労働者の待遇改善を訴えたのは**ロバート＝オーウェン**。自らも産業資本家であったオーウェンは、自ら経営するニューラナークで社会改良にとりくみ、工場法運動にも取り組んだ。一方、フーリエはオーウェンと同時期の社会主義者で、協同組合による理想社会実現を目指したことで知られる。

イ アの解説のとおり、オーウェンは**工場法**による労働者の待遇改善を訴えていた。1802 年に児童保護を目的に制定され、オーウェンの尽力の結果 1819 年には、9 歳以下の労働禁止などが定められた。

以上より、ア - オーウェン イ - 工場法 となる①が正解。

問 8 26 正解は①

難易度 ★☆☆☆☆

解説

都市 ナチス＝ドイツがポーランドに返還を求めたのは、**ダンツィヒ**である。ダンツィヒは第一次世界大戦以前にはドイツ領だったが、**十四カ条の平和原則**で「ポーランドの独立と海洋への出口保障」を定めたのに伴ってドイツから切り離された。ダンツィヒはポーランドにとって「海洋への出口」となったため、この地域は「**ポーランド回廊**」とよばれる。対するクラクフは、ポーランドの南部にある古都である。

場所 都市に関する解説から、ダンツィヒはポーランドにとって海洋への出口にあたる。よって、a がダンツィヒにあたる。b がクラクフである。

以上より、ダンツィヒ - a となる①が正解。

問 9 27 正解は③

難易度 ★★★☆☆

解説

① 誤 『ローマ法大全』が編纂されたのは、**6 世紀**のこと。編纂に法学者トリボニアヌスが関わったこととあわせて覚えておきたい。

② 誤 『古今圖書集成』は**清代**の書物。康熙帝が編纂を命じ、雍正帝期の 1725 年に完成した。

③ 正 『マヌ法典』は紀元前 2 世紀から 2 世紀までの間にインドでまとめられた法典。カースト制度をはじめとする宗教や道徳に関する規範が記されている。

④ 誤 **フランス**のディドロとダランベールが中心となって編集した『百科全書』は、啓蒙思想に基づく百科事典である。

以上より、正解は③。

(衛藤 健, 的場光紀)

2020年度 センター試験 本試験 世界史 B

第4問 人やモノの移動

出題範囲	近代～現代の文化交流・政治
難易度	★★☆☆☆
所要時間	得意：12分　ふつう：13分　苦手：15分
傾向と対策	第3問同様、全体的な難易度は必ずしも高くない大問だった。解答に至りづらかった問題は特にないと思われる。特に問9はセルビアのオスマン帝国からの独立という歴史的事象の年号が問われていると思いきや、独立前に戦争や紛争を行って死者が多くなるだろうという推測を立てることができれば、グラフの読み取りだけで解答にたどりつけた。共通テストではそのような問題が増加すると考えられるため、しっかりと論理的に考えられるようにしたい。

A

問1 正解は①

難易度 ★☆☆☆☆

解説

漢（前漢）の武帝の時代の出来事に関する選択肢の正誤を判定する問題。武帝の時代が漢の最盛期にあたることはしっかりとおさえておこう。

- ① 正 武帝の時代は、周辺民族に対する攻撃を活発に行った時期でもある。積極的な外征の結果、武帝の時代に漢の版図は最大になったとされている。リード文も匈奴に対する外征を取り上げている。同様に、武帝はベトナムに対する外征も積極的に行った。前112年には中国の南部からベトナムの北部にかけて存在していた南越を滅ぼし、日南郡などを置いた。また、朝鮮半島では衛氏朝鮮を滅ぼして楽浪郡など4郡を置いた。
- ② 誤 党錮の禁は後漢末期にあたる166～169年頃、権力の中枢にいた宦官が官僚（党人）を弾圧した出来事である。後漢が衰退するきっかけになったとされる。
- ③ 誤 府兵制が行われていたのは、隋や唐の時代。均田制に基づいて農民から兵士を調達する徴兵制度である。
- ④ 誤 漢代に専売が行われていたのは塩・鉄・酒。武帝時代の度重なる外政で生じた財政難を補うために、これらを国家だけが販売できる専売品とした。

以上より、正解は①。

問 2 29 正解は②

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 誤 周の都はもともと現在の西安付近にある**鎬京**だったが、北方民族の侵入をうけて**洛陽**に遷った(前770年)。都が洛陽に遷るまでを周(西周)、遷ってからを東周と区別する。
- ② 正 **マニ教**は3世紀頃にササン朝ペルシアで始まった宗教で、ゾロアスター教とキリスト教、さらに仏教を取り入れている。ゾロアスター教やネストリウス派キリスト教(景教)と同様、東西交流が活発になるとともに中国にも伝播した。なお、唐の都は長安である。
- ③ 誤 北宋の都である開封は女真の立てた金に占領され(1126年)、その翌年には皇帝らが連行される事件(**靖康の変**)も起きている。その後、皇族の一人が江南で再建したのが南宋である。
- ④ 誤 **プラノ=カルピニ**は1246年にカラコルムでグユク=ハンに面会している。しかし、モンゴル帝国が元となったのは都を大都(現在の北京)とした1271年になってからのことである。

以上より、正解は②。

問 3 30 正解は①

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 正 **サータヴァーハナ朝**は南インド(デカン高原)にあった王朝である(前1世紀~3世紀頃)。同時期に北インドではクシャーナ朝があった。サータヴァーハナ朝はローマや東南アジアとの**季節風貿易**で栄えた。
- ② 誤 班超や甘英は後漢の人物。西域都護となった**班超**は、部下の甘英を大秦(ローマ帝国)に派遣した。甘英はローマ帝国にたどりつくことはできず、安息国(パルティア)で引き返したとされる。
- ③ 誤 **バクトリア**はアレクサンドロス大王の東方遠征後にギリシア人が立てた国のひとつ(前3~前2世紀)。現在のアフガニスタン北部を中心に支配した。対してクテシフォンはバグダード周辺にあったパルティアの都で、バクトリアが支配していた領域ではない。
- ④ 誤 ローマ皇帝の使者が到来したのは、**日南郡**(現在のベトナム中部)。マルクス=アウレリウス=アントニヌス(**大秦国王安敦**)の使者が166年頃に日南郡に現れ、洛陽に赴いたとされる。一方、楽浪郡は朝鮮半島に設置されていた郡である。

以上より、正解は①。

B

問 4 31 正解は④

難易度 ★☆☆☆☆

解説

- ① 誤 19世紀にアイルランドから多くの移民が渡ったのはアメリカである。1840年代中盤のアイルランドでは、主な食料であったジャガイモが不作になった（**ジャガイモ飢饉**）ことで多くの移民がアメリカにわたった。ハワイは1898年にアメリカ合衆国に併合され、第二次世界大戦後に州のひとつとなった。
- ② 誤 ヘブライ人は現代ではユダヤ人とよばれる。前586年にユダ王国が新バビロニアに滅ぼされると、多数のヘブライ人がバビロンに連行された（**バビロン捕囚**）。ミタンニ王国は前15世紀頃の王国である。
- ③ 誤 マレー半島で労働力となったのは**中国人移民（華僑）**や**インド人移民（印僑）**である。1833年にイギリスが奴隷制度を廃止すると、彼らが代替労働力として重視された。
- ④ 正 ドイツ人のエルベ川以東への植民は、12～14世紀頃に**ドイツ騎士団**を中心として行われた。農業生産力向上や人口増加に対応する動きとして理解しておきたい。

以上より、正解は④。

問 5 32 正解は①

難易度 ★☆☆☆☆

解説

- ① 正 アテネでは当初、兵力を持つ貴族が政治的権力も独占したが、ペルシア戦争で平民が三段櫂船の漕ぎ手や重装歩兵として戦争に参加するようになると平民の政治的発言力が向上し、民主政への移行を促した。
- ② 誤 **李舜臣**は豊臣秀吉の朝鮮出兵に対抗した李氏朝鮮の将軍である。水軍を率い、亀甲船を使って豊臣秀吉の軍を迎え撃ったという。現代の韓国では国民的英雄とされている。
- ③ 誤 アロー号はイギリス船籍の船である。1856年、広州に停泊中だったアロー号の船員を清の官憲が逮捕した。イギリスはこれを口実にして**アロー戦争**（第二次アヘン戦争）にふみきった。
- ④ 誤 第五福竜丸が被ばくしたのはアメリカの水爆実験が原因である。アメリカの信託統治領だったビキニ環礁の周辺で1954年に起こった。

以上より、正解は①。

問 6 33 正解は④

難易度 ★☆☆☆☆

解説

- ① 正 『シャクンタラー』は、グプタ朝全盛期の 4～5 世紀にカーリダーサが著した戯曲。サンスクリット文学の最高傑作といわれている。
- ② 正 モリエールは 17 世紀フランスの喜劇作家。古典主義に分類され、『人間嫌い』などの作品で知られる。
- ③ 正 ワヤンはジャワ島で行われてきた影絵芝居である。インドの『マハーバーラタ』を題材としたものが多いとされる。
- ④ 誤 音曲にあわせて歌う詞は、唐代に西域文化の影響で始まり、宋代には社会全体に広がった。

以上より、正解は④。

C

問 7 34 正解は④

難易度 ★★☆☆☆

解説

- ① 誤 ブルムを首相とする人民戦線政府が成立したのは、フランス。1930 年代に入ってからファシズムの台頭に対抗する手段として左派と右派が連立する人民戦線が提唱されると、1936 年のフランスでは社会党のブルムを首相とするフランス人民戦線政府が成立した。
- ② 誤 チャウシェスクは社会主義政権下のルーマニアにおける独裁指導者である。1989 年の東欧革命でルーマニアが民主化したのち、処刑された。
- ③ 誤 ドプチェクはチェコスロヴァキアの指導者。「人間の顔をした社会主義」を掲げて民主化を進め、「プラハの春」とよばれたが、ソ連軍の介入によって断念することになった（1968 年・チェコ事件）。
- ④ 正 ナジ＝イムレはハンガリーの指導者。戦後直後には首相としてハンガリーの共産化を進めた。その後ハンガリー事件（1956 年）が起こると、事態收拾のために複数政党制の導入などの改革を行おうとしたが、ソ連軍の介入によって首相を解任された。

以上より、正解は④。

問8 35 正解は③

難易度 ★☆☆☆☆

解説

- ① 誤 スラヴ人はルーマニア付近に広がるカルパティア山脈が原住地だったが、6世紀ごろには東ヨーロッパ全体に広がった。西スラヴ人はポーランド・スロヴァキアなどに広がった一派である。
- ② 誤 エジプトにヒクソスが侵入したのは、中王国と新王国の間（前18～前15世紀ごろ）である。エジプト最初の異民族王朝であるエジプト第15王朝を成立させたが、新王国によって撃退された。
- ③ 正 **バルトロメウ＝ディアス**は、1488年にヨーロッパ人として初めて喜望峰に到達した。大航海時代の始まりとして、**ヴァスコ＝ダ＝ガマ**によるインド航路開拓につながった。
- ④ 誤 第一次世界大戦時に亡命先のスイスから帰国したのは、**レーニン**。帝政期に社会主義運動を展開したことで捕らえられ、1900年にスイスに亡命していた。ロシア革命ではポリシェヴィキを指導した。
- 以上より、正解は③。

問9 36 正解は③

難易度 ★★☆☆☆

解説

- a 誤 年間死亡者が初めて6万人を超えたのは1876年である。セルビアがオスマン帝国から独立を果たしたのは、ビスマルクの調停によって東方問題を解決しようとした**ベルリン条約**（1878年）によるから誤り。
- b 正 年間死亡者が初めて20万人を超えたのは1915年である。ボスニアの州都でオーストリア帝位継承者夫妻が暗殺された（**サライエヴォ事件**）のは1914年だから、正しい。
- 以上より、a - 誤 b - 正 となる③が正解。

(衛藤 健, 的場光紀)